

## 湘南ゴールド香る新商品PR 神奈川県知事表敬訪問 ファミリーマートで販売

JA全農かながわは5月22日、株式会社ファミリーマートおよび株式会社テレビ神奈川と連携し、共同開発した「湘南ゴールド」を原料に使用したデザート・パン3商品をPRするため、横浜市の県庁で黒岩祐治知事を表敬訪問した。

株式会社ファミリーマートの水野康之地域代表（首都圏）や株式会社テレビ神奈川の山下明良取締役の他、湘南ゴールドの生産・販売組織であるSG21の榎本昌之会長やJAかながわ西湘の根本秀司営農経済担当専務、JA全農の齊藤良樹代表理事専務、JA全農かながわの根倉修県本部長らが参加した。

表敬訪問では、2社とJA全農かながわが連携し地域に密着した取り組みとして、県の特産品である湘南



黒岩知事に新商品を贈呈する水野地域代表（首都圏）



オランジュショコラを試食する黒岩知事

ゴールドを原料に使用した「オランジュショコラ」「ベーグルサンド（湘南ゴールドゼリー）」「クロワッサンロール（湘南ゴールドゼリーのホイップ）」の販売がファミリーマートで始まることを報告した。

試食をした黒岩知事は「どれも湘南ゴールドの爽やかな香りが広がる味わいだ。口当たりもしっとりとしていて食べやすい。コンビニで湘南ゴールドの商品を手軽に味わえるのはありがたい」と講評した。

「オランジュショコラ」、「ベーグルサンド（湘南ゴールドゼリー）」は5月27日から、「クロワッサンロール（湘南ゴールドゼリーのホイップ）」は6月3日から、関東地方（神奈川県・埼玉県・千葉県・東京都）のファミリーマートで販売している。

## 県内の油流出事故0へ！ 営農用貯油施設流出事故防止研修会

JA全農関東エネルギー事業所神奈川推進課は5月16日、ネポン株式会社南関東営業所で、営農用貯油施設流出事故防止研修会を開催した。

営農用貯油施設の老朽化による油流出事故は毎年発生している。油の流出は環境汚染ばかりでなく、周辺の生態系や農地の汚染など深刻な影響を与えることになる。こうした事故を未然に防ぐことを目的として、本研修会を開催。3回目となる今回は、県下JAの営農担当部署職員など18人が参加した。

研修会では、営農用貯油施設流出事故の実態と日常点検の重要性、重油タンクの防錆塗装と内部清掃の重要性について学んだ。その後、ネポン株式会社のタンク施設を使用した点検の実演と、大洋石油株式会社協力のもと、重油のタンク内清掃の実演を行った。

参加者は「農家だけでなく、職員でも営農用貯油施設流出事故の実態と日常点検の重要性を知らないこ

とがある。研修会で学んだことを職員間で共有していきたい」と話す。主催者は「今回の研修で油流出事故の未然防止、適切に管理する知識の習得をしてもらい、農家組合員に定期的な日常点検を行ってもらうように周知してほしい」と呼びかけた。



重油のタンク内清掃の実演

### 参加者のひとこと



JA湘南では、令和3年度から安全点検の重要性の周知を目的に、営農用貯油施設点検活動を実施しています。今回重油タンクの防錆塗装と内部清掃の重要性について新たに学んだので、日常点検と合わせて周知していきたいと思います。今後は、専門部会で安全点検の重要性を周知する活動などを行い、より一層の油流出事故防止に努めてまいります。

（JA湘南 営農経済部 購買課 久留主 誠次長）

## 横浜市内の休耕地で栽培したメロンを活用 やるJAん横浜! メロンソーワ新発売

JA横浜は6月5日、横浜美術大学、株式会社神酒連と連携し「やるJAん横浜! メロンソーワ」を新たに発売した。商品企画から原料の生産、パッケージデザインまで横浜市内の企業・団体・学校が連携した「オール横浜」の商品であり、JA全農かながわは横浜市産のメロン果汁約500<sup>kg</sup>を原料供給した。

本商品は、JA横浜が農業経営事業の一環で加工用に生産したメロンを使用。農業経営事業とは、使われていない農地をJAが借り受け、JA組合員の農業経営と競合しないよう作物・時期等を考慮しながら、メロンをはじめ高収益が見込める作物の栽培モデルの実証実験をJA職員が行う事業のこと。使われていない農地を有効利用することに加え、加工を目的に作付けした果実を使うことで、農地保全や食品ロス削減に貢献している。

果汁1.1%を含み、生の果実に近い豊かな香りを出す

ことにこだわった。アルコール分は5%で、甘すぎずさっぱりとした味わいに仕上げた。

パッケージは横浜美術大学の学生がデザイン。一目見て「横浜」と伝わるよう、横浜ランドマークタワーや赤レンガ倉庫などの風景に、メロンが市内各地へ広がっていく様子を表現した。

商品は、JA横浜「ハマツ子」直売所（一部店舗を除く）や横浜市内の相鉄ローゼン・京急ストアなどで取り扱っている。



完成したメロンソーワをPRする関係者ら

## 県いちご連総会を開催

### 品評会褒章授与も 最高賞に澤地さん、高部さん

JA全農かながわが事務局を務める神奈川県いちご組合連合会は5月22日、「令和6年度通常総会ならびに神奈川県いちご品評会褒章授与式」を県農業技術センターで開催し、生産者30人が参加した。

令和6年度事業報告・決算、令和7年度事業計画・予算が承認された。褒章授与式では、最高賞として立毛の部で海老名市の澤地正典さんが農林水産大臣賞、果実の部で伊勢原市の高部光男さんが県知事賞を受賞した。

農林水産大臣賞を受賞した澤地さんは「猛暑や乾燥などの対策や、管理をまめにしたことが今回の受賞につながったと感じる。今後もよりよいいちごづくりができるよう取り組んでいきたい」と感想を語った。



農林水産大臣賞を受賞した澤地さん